

## 新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
このたび、下記の検査項目を新たに受託開始いたしますので、  
ご利用いただきたくご案内いたします。  
当社におきましては皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽  
を重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立ての  
ほどよろしくお願い申し上げます。

謹白

### 記

■ 実施日 2020年5月11日(月) ご依頼分より

### ■ 新規項目内容一覧

項目 コード	検査項目 JLAC10	検体量 (mL)	容器	保存	所要 日数	実施料 判断料	検査 方法	基準値 (単位)	備考
8226 7	サイロキシン結合 グロブリン (TBG) 4B045 0000 023 052	血清 0.5	S09 ↓ A00 (X)	冷蔵	2~4	130 ※5	CLEIA	14~31 ( $\mu\text{g}/\text{mL}$ )	&3

※5：生化学的検査(Ⅱ)判断料

下記の項目につきましては試薬の安定供給が困難なため受託を中止させていただきます。

項目コード	検査項目	受託中止日
0015 2	TBG定量〔RIA PEG法〕	2020年5月29日(金) ご依頼分をもって受託中止



## ● サイロキシン結合グロブリン (TBG)

Non-RIA法によるサイロキシン結合グロブリン (TBG) の測定を受託開始いたします。

サイロキシン結合グロブリン (Tyroxine Binding Globulin:TBG) は、肝臓で合成分泌される最も重要な甲状腺輸送ホルモン蛋白質です。TBGは、血中では、サイロキシン ( $T_4$ )、トリヨードサイロニン ( $T_3$ ) の約70%と結合して存在し、血中半減期は約5日といわれています。TBG 定量の測定は甲状腺機能及び甲状腺ホルモンの作用状態を知るために重要です。従来、主にRIA 法にて測定されていたTBG定量を、このたびNon-RIA (CLEIA) にて測定開始いたします。

### ▼疾患との関連

甲状腺疾患

### ▼関連する主な検査項目

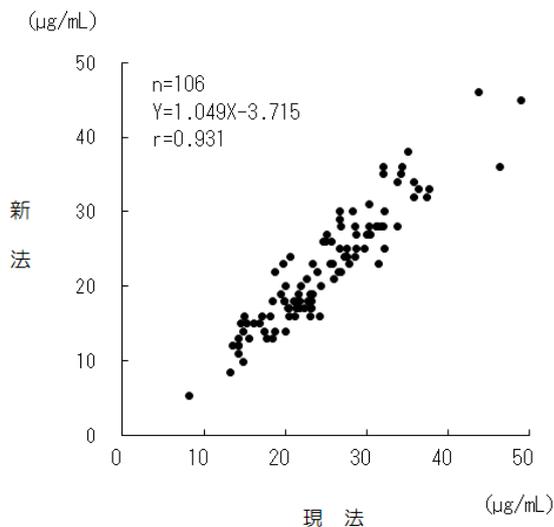
サイロキシン ( $T_4$ )、抗サイログロブリン抗体、  
抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体 (抗TPO抗体)、  
トリヨードサイロニン摂取率 ( $T_3$  摂取率)、

トリヨードサイロニン ( $T_3$ )

### ▼検査要項

検査項目名	サイロキシン結合グロブリン (TBG)
項目コードNo.	8226 7
検体量	血清 0.5 mL
容器	S09 →A00 (X) ポリスピッツ
保存方法	冷蔵保存してください
所要日数	2~4 日
検査方法	CLEIA
基準値 (単位)	14~31 ( $\mu\text{g}/\text{mL}$ )
検査実施料	130点 (「D008」内分泌学的検査「16」)
判断料	144点 (生化学的検査 (II) 判断料)
備考	&3

### ▼ (参考) 従来法との比較



## ●参考文献

家入蒼生夫:日本臨床63 (増) : 272~276, 2005. (臨床的意義参考文献)